

平成24年度 防災部会の活動

「備えあれば憂いなし」

防災部会長 岡本法義

巨大地震や大型台風などによる大災害は、ある日突然に襲ってきます。私達は、被害を最小限に食い止めるため、常に備えていなければなりません。翼まち協では、行政と連携しながら協働でこれらの対策に取り組み、防災活動を推進しています。

避難所開設運営訓練 (通年)



災害時に備え湯山クラブ、翼豊神会の方々が湯山公園、吉久伝公園の2か所に設置された防災倉庫に保管されているテント、発電機、照明灯などを使い、迅速に避難所が設置できるかどうか訓練を行いました。今年度は湯山公園の訓練状況をKATCHが取材されました。

AED普通救命講習 (12月・2月)



12月、2月と2回行い、新規・再講習を含め33名の方が受講されました。DVD映像を見て、指導員の説明を受け、時おり笑いをまじえ実技演習を行いました。

起震車体験 (8月)



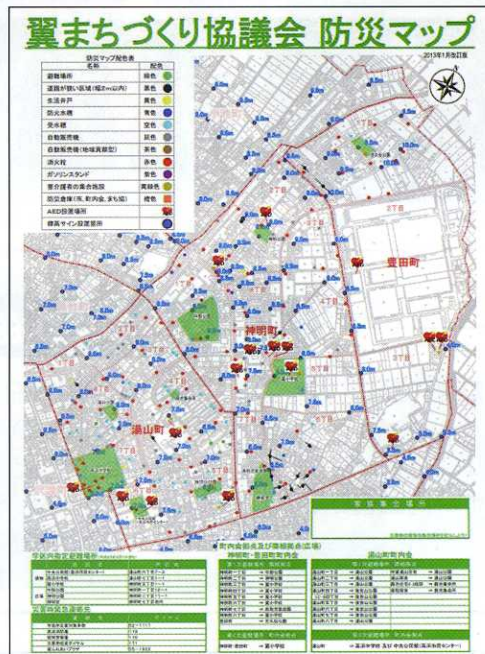
8月公民館eデー夏祭りの日に、翼小学校グラウンドで児童、園児、住民の方々が起震車体験をされました。時間が足りなく希望者全員ができないほど人気でした。

京都防災センター視察 (12月)



12月2日、防災部員、まち協構成団体、特派員の方々37名が参加されました。2班に分かれ、防災映像で災害の恐ろしさ、強風、地震体験、避難行動体験を行い、日頃の備えが必要と感じました。

防災マップ更新 (通年)



作成してから5年が経ち、町並みも変容したため、現地調査を行い更新し、全戸に配布しました。

非常用井戸水水質検査実施



3カ所とも飲料水に適合しました。
 設置場所
 神谷統美宅 湯山町1-7-3
 石原秩津子宅 湯山町7-2-16
 古橋桂吾宅 神明町2-5-10

非常食備蓄



災害時に備え、翼ふれあいプラザ倉庫にカンパン、保存水を備蓄しました。